



水の事故をなくそう



梅雨が明け、夏本番です。海やプール、河川での楽しい行楽シーズンがやって来ました。夏は、他の時期と比べて水のある場所で過ごすことが多くなるため、水の事故発生の可能性が高くなります。水の事故を起こさないように気をつけましょう。

水の事故を起こさないために！

- ① 飲酒後や体調がすぐれない時は、遊泳を行わないようにしましょう。
- ② 海・河川のレジャー（釣りなど）を楽しむ時には、ライフジャケットを着用しましょう。
- ③ 海や河川などの自然環境の中では、常に気象状況に注意を払い、天候によっては中止することも必要です。
- ④ 乳幼児は、家庭用ビニールプールなどの浅い場所でも溺れることがあります。水遊び中は必ず大人が付き添い、お子さんから目を離さないようにしましょう。

水の事故が起こってしまったら!!

- ① 周囲にいる人に知らせ、助けを求めましょう。
- ② すぐに119番通報と必要に応じてAED（自動体外式除細動器）の搬送を依頼しましょう。
- ③ 呼吸がなければまず2回人工呼吸を行ってください。続けて胸骨圧迫を30回行います。
- ④ 人工呼吸2回、胸骨圧迫を30回繰り返して行います。
- ⑤ AEDが到着した時点で、AED装着を優先してください。なお、AEDを使用する際は、傷病者の胸を乾いたタオルなどで拭き取ってからパッドを貼るようにしてください。
- ⑥ 無理に水を吐かせる必要はありません。水を吐いた場合は、顔を横に向けて水を出します。

● 女性消防団の「ちょっといい話」 ● <第24回>

『覚えて役立つロープワーク!!』

A：ねえ、この前習ったロープの結び方ってもう覚えた??
 B：あ～、「もやい結び」*1っていうやつよね!?
 A：そうそう。「命綱」で使う結び方よ。
 B：え～と、こうやって、こうやって……できた！これはロープの端に輪っかを作る結び方よね。
 A：「もやい結び」は簡単にできて、強固な結び目ができるんやけど、解くときは比較的簡単に解けるんよ。それから「命綱」で使うほかに、何かを吊りあげたり、引っぱったり、すごく用途が多い結び方で「キング・オブ・ノット（結びの王様）」って呼ばれとんやって。
 B：う～ん、これは覚えておいて損はないわね。
 A：あと、「巻き結び」*2 これは物を繋ぎ止めたり縛った

りするときに使うんよ。新聞紙を結ぶ時、この結び方でギュッと締めると、すごい頑丈にできるんよ。
 B：アウトドアなんかで、パパッとロープ結べる人ってカッコいいよねえ。
 A：うんうん。確かに。あと、結び方を覚えておくと新聞や雑誌を縛ったり引っ越しの荷造りなんかにも役に立つんよ！
 B：結び方って、なんと3,000種類以上あるんやって！この際いろんな結び方を練習しよったら、ボケ予防になってええかもしれんね（笑）。
 A：失礼やね！でも、簡単な結び方くらいは覚えておくと絶対役に立つと思うよ。

